

公益社団法人 秋田被害者支援センターだより



第34号

発行日 令和4年1月26日



元滝伏流水



ご挨拶

秋田県知事 佐竹 敬久

秋田被害者支援センターをはじめ関係者の皆様には、日頃より、犯罪被害を受けられた方やそのご家族に対する支援活動とともに、県政の推進に当たり、多大なご理解とご協力をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、本県は、刑法犯認知件数及び人口10万人当たりの犯罪率が、全国と比較して共に低くなっているほか、交通事故の件数や死傷者数も減少傾向にあり、このことは、県民の皆様の防犯・交通安全意識の高さ、そして、各地域や関係機関等が連携した安全・安心なまちづくりに向けた地道な活動によるところが大きく、皆様には心から感謝を申し上げます。

一方、全国では、電車内での無差別殺傷事件や、中学生が同級生を刺殺するという衝撃的な事件が発生するなど、心が痛む事件・事故が相次いでおり、犯罪被害は決して他人事ではなくなってきております。

被害を受けられた方やそのご家族は、犯罪による直接的な被害だけではなく、事件後に、経済的に困窮したり、精神的なストレスを受けるなど、長期間にわたって様々な問題を抱えるケースが多く、一日も早く平穏な生活を取り戻していただくためには、社会全体でその支援に取り組むことが何より重要であります。

こうした中で、6月30日の「犯罪被害を考える日」における街頭キャンペーンや、11月の犯罪被害者週間にあわせた「県民のつどい」には、多くの県民の皆様にご参加をいただくなど、犯罪被害者等に対する理解とともに、その支援の輪は着実に広がってきております。

県としましても、支援センターをはじめ関係者の皆様から引き続きお力添えをいただきながら、犯罪被害者等の心情に寄り添った支援活動や、命を大切に心・思いやりの心を育む教育などを通じて被害者支援の輪を更に広げ、社会全体でしっかりと支える環境をつくっていくとともに、犯罪防止に向けた県民一人ひとりの意識の向上等を図り、安全・安心に暮らせる秋田を実現してまいりたいと考えております。

一人で悩まないで、まずはお電話をおかけください。

【相談電話】

☎ 0120-62-8010

☎ 018-893-5937



相談無料
秘密厳守

月曜日～金曜日 午前10:00～午後4:00
(祝日・年末年始を除く)

秋田県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人 秋田被害者支援センター

〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉会館本館4階

大切な日常

上 杉 芳 則
春 美

いつも通り交わした言葉。
「じゃあね、気をつけてね」息子の優弥は「うん！」と笑った。
これが私との最後の言葉になるなんて思いもしませんでした。
翌日には「ただいま！」とドアを開けて帰って来て「お帰り」といつも通り交わすはずだった言葉。
いつも通りって何だろう。なんでいつも通りじゃないの。

夜遅く家にかかってきた電話。
何か嫌な予感がして、私は二階から駆け降り主人が誰かと話しているのを横で聞いていて、事故の知らせだと知った。
この知らせのほんの数十分前に、主人は優弥と電話で話をしていました。これが主人にとって優弥との最後の会話になるなんて思いもせずに。電話を切った約十分後に事故に遭いました。

平成23年8月12日22時16分頃、河辺の国道13号線で、軽自動車がセンターラインを越えて対向して来た大型10トントラックと正面衝突をしました。
友達が運転する軽自動車の助手席に、優弥が乗っていて事故に遭いました。事故の原因は運転していた友達の居眠り運転とみられました。
優弥は、大学病院に運ばれて懸命な治療を受けましたが、3日後には脳死、9日後に息を引き取りました。大学2年生の夏、19歳11か月、私たちの長男です。
たった一つの不注意で、優弥の大切な命、そして優弥に関わる人の未来までも変えてしまいました。

いつもの朝は、もう二度と訪れません。
「おはよう」の声が聞こえない。

「優弥」と呼んでも返事が返ってこない。
優弥が使っていたお茶碗や箸、部屋にある物全てそのままでも何も変わっていないのに、それを使う優弥がいない。
11年間続けてきた大好きなサッカー。
ユニフォーム、サッカーシューズ、ボール、使う人を待っているかのよう。

出来る事なら、ボールを追いかける優弥をもう一度見たい。応援したい。
どうしてそれが叶わないのか、どうしてここに優弥がいないのか、いまだに整理がつかないままです。
19年間、ずっと一緒にいたのに、これから先もずっといるはずだったのに。突然、家族を失うという事は、想像を絶することです。

想像できますか。昨日まで元気で一緒に笑っていた家族の一人が、突然命を奪われる事を。きっと想像することは、出来ないとします。自分の家族にそんな事が起こるなんて考えもしないから。私たち家族もそうでした。

でも、被害者遺族になってしまっている事があります。交通事故は、誰にでも起こり得る事なのです。今、こうして生きていられる事、本当は奇跡なのかもしれません。

優弥と過ごした日々を想い、悲しみを背負い、優弥の分も一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。
楽しかった日々をありがとう。
私たちの子どもに生まれてきてくれてありがとう。
これからもそれぞれの胸の中で、ずっと一緒に生き続けてるよ。

犯罪被害者支援功労者表彰 「特別栄誉章」受賞

身に余る光栄に対し、心より感謝申し上げます。
今日まで私と関わって下さった皆様、本当にありがとうございました。
今後どうぞ、宜しくお願い致します。

齋藤 律子



インタビュー 応援しています

今号のインタビューは、平成15年から当センターの賛助会員となられ応援してくださっている、文化シャッター秋田販売株式会社代表取締役 桑村明展氏にお話を伺いました。



文化シャッター秋田販売株式会社
代表取締役
桑村 明展氏



◎今日はご多忙のところ、大変ありがとうございます。
まず貴社の淵源・沿革について教えてください。

設立 昭和41年(1966)8月18日。主に文化シャッター(株)の製品を扱っています。
初代社長は桑村多四郎、私の亡父です。戦前の父は軍艦長門乗組みの海軍軍人でした。その長門がシンガポールに停泊、傍にイギリスの軍艦も停泊して甲板のシャッターを修理中。父は初めて見たシャッターというものに興味を持ちその作業を眺め、後に自分が商品として扱う事になるとは夢にも思わなかった、と笑っていました。

創業はもっと古く、昭和31年能代市で大火後の都市計画で防火帯としてコンクリートの連鎖店舗に当時としては斬新なシャッターが設計されており、その販売施工が最初と聞いています。シンガポールで見知っていたので父としては理解が早かったと申しておりました。そしてこれが当社の文化シャッター(株)製品取扱の嚆矢となります。

◎社長として心がけていることはどんな事ですか。

アフリカのことわざ
「一人で歩けば早く歩ける。みんなで歩けば遠くまで歩ける」
我社は総員40名程度の微力な会社なので、都会の大会社のように生き馬の目を抜くような「ビジネス」は出来ません。だから出来る事は、皆で力を合

わせて一歩一歩着実に歩む事です。誰かが困っている時は皆で助ける、皆が困ったら一旦立ち止まる。もともと早く歩いていないのだから少しの停滞は後からでも取り戻せる、と考えます。勿論、一人で早く歩く社員も中にはいます。けれどそんな社員でも気が付けば時折は皆と一緒に歩いている。これ、社長としては嬉しい限りです。

◎当センターに関心を持たれたのは、どんな思いからですか。

平成5年春、能代のバイパス沿い銀行前で小学2年生の男児が交通事故で亡くなりました。我娘の同級生でした。事故現場は彼の自宅の目の前……。葬儀の日、息子の名前を絞り出すように叫び続けるお母さんの声が見た思いでした。時間が解決するものでもなく、言葉で埋め尽くせる穴でもありません。ただただ事故防止を願うのみです。

◎最後に当センターへ、エールをお願いします。

人は悲しみの時、癒しを求めます。そして往々にして同じ心を持つ人との会話が気を楽にしてくれます。お互いに楽になる理由は孤独感が薄まるからでしょう。貴センターがその会合等の環境を整えてくれている事はまことに有難く、感謝申し上げます。

温かなご賛助・ご寄付に厚く御礼申し上げます。

事業に賛同して、ご協力いただいている方々です。

事業協力者

- 秋田椿台エフエム放送株式会社
- 伊藤工業株式会社

賛助会員として、ご寄付いただいている方々です。いつも、ご支援いただきありがとうございます。

賛助会員

- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社秋田支店
- 秋田朝日放送株式会社
- 秋田開発株式会社角館自動車学校
- 秋田海陸運送株式会社
- 秋田観光バス株式会社
- 秋田協同清掃株式会社
- 秋田共立株式会社
- 秋田県安全運転管理者協会
- 秋田県安全運転管理者協会五城目地区協会
- 秋田県警察官友の会
- 秋田県警察官友の会男鹿支部
- 秋田県軽自動車協会
- 秋田県警友会連合会
- 秋田県自家用自動車協会
- 秋田県事業主交通安全推進協会
- 秋田県自動車販売店協会
- 秋田県商工会議所連合会
- 秋田県少年保護育成委員連絡協議会
- 秋田県石油商業協同組合
- 秋田県道路標識標示業協会
- 秋田県農業協同組合中央会
- 秋田県遊技業協同組合
- 秋田市交通指導隊
- 秋田酒類製造株式会社
- あきた白神農業協同組合
- 秋田ジंकソソリューションズ株式会社
- 秋田清酒株式会社

- 秋田製錬株式会社
- 秋田赤十字病院
- 秋田石堂
- 秋田地区交通安全協会
- 秋田地区事業主交通安全推進協会
- 秋田中央交通株式会社
- 秋田中央地区安全運転管理者協会
- 秋田中央地区金融機関防犯協会
- 秋田中央遊技業協同組合
- 秋田東北商事株式会社
- 秋田東地区金融機関防犯協会
- 秋田ホテル株式会社
- 秋田南ロータリークラブ
- 秋田やまもと農業協同組合
- 秋田ライオンズクラブ
- 秋田ライン興業株式会社
- 秋田臨港地区金融防犯協会
- 秋田臨港地区警友会
- 秋田臨港地区交通安全協会
- あさひ自動車株式会社
- 荒川施設工業株式会社
- ALSOK 秋田株式会社
- イオン東北株式会社
- 一般財団法人秋田県全自動車協会
- 一般社団法人秋田県建設業協会
- 一般社団法人秋田県仙北建設業協会
- 一般社団法人秋田県中古自動車販売商工組合
- 一般社団法人大曲仙北医師会
- 一般社団法人雄勝建設業協会
- 一般社団法人鹿角交通協会
- 一般社団法人生命保険協会秋田県協会
- 一般社団法人平鹿建設業協会
- 一般社団法人湯沢市雄勝郡医師会
- 伊藤建設工業株式会社
- 医療法人あけぼの会 花園病院
- 医療法人朝日会朝日ヶ丘レディースクリニック
- 医療法人栄山会山王胃腸病院
- 医療法人小川内科医院
- 医療法人久幸会今村病院
- 医療法人久盛会秋田緑ヶ丘病院
- 医療法人京回生会京病院
- 医療法人薫風会象潟病院
- 医療法人敬徳会
- 医療法人弘仁会島田病院
- 医療法人興生会横手興生病院
- 医療法人光智会西大館病院
- 医療法人今仁会すずらん診療所
- 医療法人佐藤病院
- 医療法人寿光会鹿角微笑苑
- 医療法人仁恵会佐藤病院
- 医療法人仁政会杉山病院
- 医療法人翠峰会いこいの里
- 医療法人正観会御野場病院
- 医療法人正和会
- 医療法人千成会旭北歯科医院
- 医療法人宗休会加藤医院
- 医療法人明和会中通総合病院
- 医療法人 YAMAZEN さいとうクリニック
- 医療法人 栄山会大湯リハビリ温泉病院
- 羽後交通株式会社
- 羽後地区交通安全協会
- 羽後町防犯協会
- エース自動車販売株式会社
- 大湯村農業協同組合
- 大館市立扇田病院
- 大館地区安全運転管理者協会
- 大館地区金融機関防犯協会
- 大館地区警友会
- 大館地区交通安全協会
- 大館地区事業主交通安全推進協会
- 大館地区保護司会
- 大館能代空港ターミナルビル株式会社
- 大館南ロータリークラブ
- 大館ヤクルト販売株式会社
- 大館ロータリークラブ
- 大野医院
- 大曲地区保護司会
- 男鹿寒風石工業株式会社
- 男鹿市防犯協会
- 男鹿市防犯指導隊
- 男鹿地区沿岸防犯協会
- 男鹿地区金融機関防犯協会
- 男鹿ライオンズクラブ
- 男鹿リゾートホテルきららか
- 奥山ボーリング株式会社
- 介護療養型老人保健施設「あきのみや」
- 開発株式会社
- 角館建設工業株式会社
- 角館ロータリークラブ
- 鹿角地区安全運転管理者協会
- 鹿角地区事業主交通安全推進協会
- かつの農業協同組合
- 株式会社秋田医科器械店
- 株式会社秋田銀行 営業支援部
- 株式会社秋田国際カード
- 株式会社秋田魁新報社
- 株式会社秋田ジェーシーピーカード
- 株式会社秋田情報プリント
- 株式会社秋田スズキ
- 株式会社秋田中央ビルディング
- 株式会社秋田ディックライト
- 株式会社秋田放送
- 株式会社アジマックス
- 株式会社あべ建設
- 株式会社安藤醸造
- 株式会社羽後環境
- 株式会社英明工務店
- 株式会社大湯村あきたこまち生産者協会
- 株式会社男鹿興業社
- 株式会社加賀屋組
- 株式会社花葉館
- 株式会社寒風
- 株式会社寛文五年堂
- 株式会社協栄
- 株式会社工藤興業
- 株式会社工藤米治商店
- 株式会社グラッツ
- 株式会社黒澤塗装工業
- 株式会社国際パトロール
- 株式会社斎兵組
- 株式会社佐藤庫組
- 株式会社佐藤建設
- 株式会社サノ・ファーマシー
- 株式会社沢野建設
- 株式会社清水組
- 株式会社住建トレーディング
- 株式会社秀峰建設
- 株式会社菅英佃煮本舗
- 株式会社菅与組
- 株式会社生活環境サービス
- 株式会社ソニー
- 株式会社ダイヤプラザ
- 株式会社たいよう共済秋田支店
- 株式会社妙乃湯
- 株式会社高善
- 株式会社タカヤナギ
- 株式会社田沢湖いち
- 株式会社田村建設
- 株式会社塚田美術印刷
- 株式会社津谷組
- 株式会社東北ビルカンリ・システムズ
- 株式会社ナイス
- 株式会社那波伊四郎商店
- 株式会社二十二
- 株式会社日敷
- 株式会社島山建設工業
- 株式会社花よし植物園
- 株式会社平鹿自動車学校
- 株式会社フィデア情報総研
- 株式会社フジペン
- 株式会社文化
- 株式会社北都銀行
- 株式会社宮原組
- 株式会社村山組
- 株式会社ヤマサ興産
- 株式会社山二
- 株式会社ユアテック秋田支社
- 株式会社友愛ビルサービス
- 株式会社雄和石油
- 菊地合板木工株式会社
- 北秋田地区金融機関防犯協会
- 北秋田地区交通安全協会
- 木村医院
- 協同組合秋田卸センター
- 公益社団法人秋田県バス協会
- 合資会社加藤自動車整備工場
- 合名会社佐藤商店
- 合名会社マルサ建設
- 幸楽園親和会
- 小坂製錬株式会社
- 五城目・男鹿地区警友会
- 五城目地区交通安全協会
- 五城目地区事業主交通安全推進協会
- 湖東自工株式会社
- コマツ建設株式会社
- 斎藤計機
- 斎藤建設株式会社
- 桜庭木材株式会社
- 佐藤建設株式会社
- 佐藤洲華書道教室
- サントリービバレッジサービス株式会社秋田支店
- 三和興業株式会社
- ジェイアル東日本レンタリース株式会社秋田支店
- JA 秋田厚生連大曲厚生医療センター
- JA 秋田厚生連雄勝中央病院
- JA 秋田厚生連かつの厚生病院
- JA 秋田厚生連平鹿総合病院
- 社会医療法人青嵐会本荘第一病院
- 社会福祉法人いずみ会

- JUKI 産機テクノロジー株式会社
- 秋北バス株式会社
- 昭和株式会社
- 鈴木正俊商店有限公司
- 全国共済農業協同組合連合会秋田県本部
- 全国農業協同組合連合会秋田県本部
- 仙北地区安全運転管理者協会
- 仙北地区交通安全協会
- 仙北地区事業主交通安全協議会
- 総社神社
- 損害保険ジャパン株式会社秋田支店
- 大仙仙北地区警友会
- 大仙地区安管事業主会
- 大仙地区安全運転管理者協会
- 大仙地区交通安全協会
- 大仙美郷地区金融機関防犯協会
- 太平自動車学校
- 鷹巣地区安全運転管理者協会
- 鷹巣地区事業主交通安全推進協議会
- 高吉建設株式会社
- 武内外科医院
- タプロス株式会社
- 土崎鹿嶋医院
- TDK 秋田株式会社
- TDK 株式会社
- 天寿酒造株式会社
- 東北税理士会本荘支部
- 東北ビル管財株式会社
- 東北ミサワホーム株式会社秋田支店
- 同和セミコンダクター秋田株式会社
- 独立行政法人市立秋田総合病院
- とむら皮ふ科
- ナガイ白衣工業株式会社
- 中田建設株式会社
- にかほ地区金融機関防犯協会
- にかほ地区交通安全協会
- 仁賀保電機工業株式会社
- 西野法律事務所
- ニューデジタルケーブル株式会社大館ケーブルテレビ
- 能代運輸株式会社
- 能代警察友の会
- 能代地区警友会
- 能代地区少年保護育成委員会
- 能代山本自動車整備協業組合
- 能代山本地区安全運転管理者協会
- 能代山本地区金融機関防犯協会
- 能代山本地区事業主交通安全推進協議会
- 能代山本地区交通安全協会
- 八郎潟太平自動車学校
- 花岡土建株式会社
- 東日本電信電話株式会社秋田支店
- 東日本旅客鉄道株式会社秋田支社
- 富士レックス株式会社ポートピア河辺
- 船川臨港運送株式会社
- 文化シャッター秋田販売株式会社
- 弁護士法人北斗法律事務所
- 北部建設株式会社
- 北部自動車興業株式会社秋田北部自動車学校
- 本荘由利ハイタク経営者協議会
- 本荘ロータリークラブ
- 増田地区交通安全協会
- 美郷地区交通安全協会
- みちのくキャンティーン株式会社
- 三星産業株式会社
- ミドリ安全秋田株式会社
- 明光不動産株式会社
- 森建設工業株式会社
- 大和建設株式会社
- 山二環境機材株式会社
- 山二建設資材株式会社
- 山ニシステムサービス株式会社
- 山ニ施設工業株式会社
- 山ニ総合サービス株式会社
- 有限会社 ACCESS
- 有限会社アクティブ
- 有限会社こまちの里
- 有限会社コレクト
- 有限会社佐藤養助商店
- 有限会社山王チェッカーサービス
- 有限会社ステップミル
- 有限会社鷹阿二清掃興業
- 有限会社高島興業
- 有限会社ビー・スケップ
- 有限会社みどりケアサービス
- 有限会社横手環境管理サービス
- 湯沢市建設業協会
- 湯沢市防犯協会
- 湯沢地区安全運転管理者協会
- 湯沢地区金融機関防犯協議会
- 湯沢地区交通安全協会
- 湯沢地区事業主交通安全推進協議会
- 豊興産株式会社
- ユナイテッド計画株式会社
- 由利工業株式会社
- 由利本荘地区安全運転管理者協会
- 由利本荘地区沿岸防犯協会
- 由利本荘地区金融機関防犯協会
- 由利本荘地区警察官友の会
- 由利本荘地区交通安全協会
- 由利本荘地区事業主交通安全推進協議会
- 由利本荘地区少年保護育成委員会
- 由利本荘地区遊技業組合
- 横手建設株式会社
- 横手地区アパート等防犯協会
- 横手地区安全運転管理者協会
- 横手地区金融機関防犯組合
- 横手地区警友会
- 横手地区交通安全協会
- 横手地区事業主交通安全推進協議会
- 横手地区少年保護育成委員会
- 横手ヤクルト販売株式会社
- 龍源寺
- 菱明三菱電機機器販売株式会社
- 六郷開発株式会社サテライト六郷
- 若美電気工事株式会社

当センターにご寄付いただいている方々です。ご支援ありがとうございます。

寄付

- 秋田観光バス株式会社 秋田営業所
- 秋田北ロータリークラブ
- 秋田場外勝馬投票券発売所
- 秋田製錬株式会社 飯島精練所
- 秋田第2合同庁舎
- 秋田地方法務合同庁舎
- ALSOK 秋田株式会社 秋田支社
- 一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会
- 大館ヤクルト販売株式会社
- 角館建設工業株式会社
- 株式会社秋田ダイドー
- 株式会社英雄
- 株式会社門脇木材
- 株式会社サトウ重機
- 株式会社ジェイエイ大館 北秋田葬祭センター 虹のホール「ひまわり館」
- 株式会社ジャパンビバレッジホールディングス
- 株式会社中村設計
- 株式会社平鹿自動車学校
- 株式会社マルカ金澤商店
- 株式会社まるごと市場
- 株式会社ミチノク
- 工藤興業株式会社
- コマツ建設株式会社
- 佐藤建設株式会社
- 三衛クリーンサービス株式会社
- 社会福祉法人あけとおり会 特別養護老人ホーム テンダーヒルズ
- 中田建設株式会社
- 富士レックス株式会社ポートピア河辺
- 北都銀行職員組合
- 北部自動車興業株式会社 北部自動車学校
- みちのくキャンティーン株式会社
- みちのくココ・コーラボトリング株式会社
- 有限会社吉田電工
- 横手ヤクルト販売株式会社

「県民のつどい」(主催・秋田県)を開催

犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)にあわせて、11月27日、秋田市にぎわい交流館AU(あう)で「県民のつどい」を開催しました。当日は多くの方が会場を訪れ、被害者家族の講演、小学校・中学校・高等学校等の児童生徒による手紙の朗読や、秋田県警察音楽隊の演奏に耳を傾けました。秋田被害者支援センターでは、ミニ・生命のメッセージ展、ご遺族の思いが綴られたパネルの展示を行いました。

「想いと願い」と題して渡邊達子氏・渡邊 勇氏(京都アニメーション放火殺人事件被害者ご遺族)の講演がありました。



あいさつ



ミニ・生命のメッセージ展



ご遺族の思いが綴られたパネル展示



秋田県警察音楽隊によるミニコンサート



「命の大切さ学習教室」に参加した児童・生徒による手紙の朗読

秋田県警察が主催する「命の大切さ学習教室」で、犯罪被害によって子供さんを亡くされたご遺族による講演を聞き、被害者支援に関する思いを綴った手紙の朗読がありました。

朗読されたのは次の方々です。

佐藤 瑠姫(さとう たまき)さん
(仙北市立西明寺小学校 5年)

児玉 洸稀(こだま こうき)さん
(県立大館国際情報学院中学校 1年)

貴俵 明凜(きたわら あかり)さん
(横手市立平鹿中学校 3年)

塚本 菜々美(つかもと ななみ)さん
(能代市立能代東中学校 3年)

佐々木 空美花(ささき あみか)さん
(県立ゆり支援学校高等部 3年)



令和2年度事業報告

コロナウィルス感染防止のため、令和3年度の総会は6月に文書審議で実施され、令和2年度の事業報告と決算報告が承認されました。

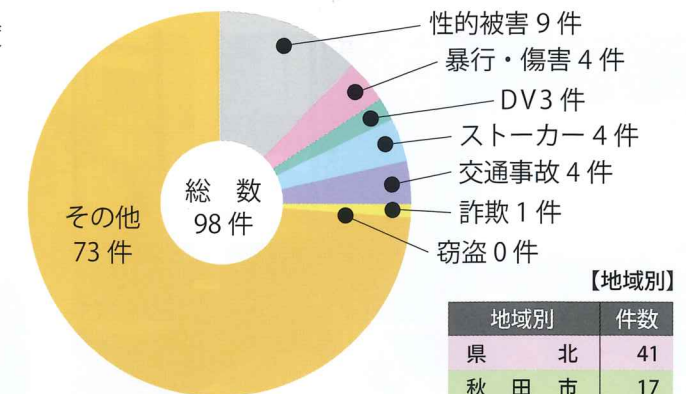
なお、令和3年3月3日の理事会では、令和3年度事業計画及び収支予算案が承認されております。

令和2年度決算報告

	科目	決算額
経常収益	会費収入	2,249,000
	寄付金収入	4,129,561
	受託金収入・負担金収入	9,068,831
	助成金収入	332,374
	雑収入	205
	経常収益計	15,779,971
経常費用	相談事業費	4,758,461
	直接的支援事業費	547,339
	支援員養成研修事業費	102,248
	広報啓発事業費	1,702,361
	事業管理費	4,299,509
	管理費	3,276,009
	経常費用計	14,685,927
	当期経常増減額	1,094,044

令和2年度電話相談受案件数

【電話相談受案件数】



【地域別】

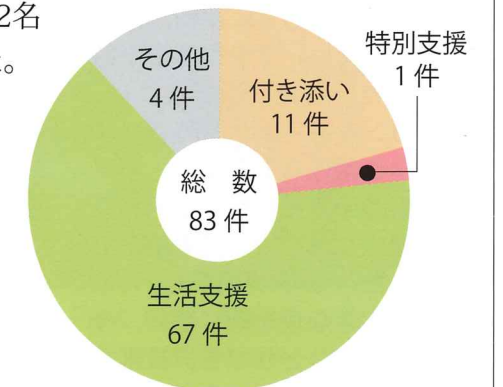
地域別	件数
県北	41
秋田市	17
中央・由利	11
県南	12
県外	2
不明	15
合計	98

令和2年度面接相談活動

相談者と直接面接して行った相談活動は、4回です。

令和2年度直接的支援活動

付き添いなどの直接的支援活動は83回であり、支援員延べ112名が従事しました。



犯罪被害者支援功勞に対する感謝状贈呈

令和3年度 公益社団法人秋田被害者支援センター役員名簿

- | | | |
|-----------------|------------|------------|
| ● 理事長 内藤 徹 | ● 理事 高橋 亨一 | ● 理事 小野 誠 |
| ● 副理事長 那波 三郎右衛門 | ● 理事 三浦 芳子 | ● 理事 伊藤 妙子 |
| ● 副理事長 齋藤 和樹 | ● 理事 細谷 敏夫 | ● 監事 小野 修一 |
| | ● 理事 茂木 和夫 | ● 監事 伊藤 政人 |
| | ● 理事 千葉 利昭 | ● 監事 石川 昭子 |

令和3年9月10日現在

●研修活動について

養成研修

犯罪等の被害者やご遺族に対して各種支援活動を希望する方々に、支援活動に必要な知識・技術を取得してもらうための専門的な研修を行っています。



講義



電話相談実習

研修生の声

私は、東日本大震災時、仙台空港側で仕事をしていました。その場所は、のちに津波が来た所で、九死に一生を得る事がありました。また、退職後には、大腸ガンを患らい、一時的にストーマを付ける事となり、担当した看護師さんの熱心な治療により健康な体を取り戻す事が出来ました。今般の研修は、人生2つの大きな坂を乗り越え、今度は、私がひとりでも、被害を受けた人へ、寄り添う強い気持ちをもたらす、研修でした。

(Y.K)

支援者としての心得を多方面から学び、また警察・検察庁、児童相談所等、関係機関の方々より直接講義も受けられ有意義であった。また、犯罪被害遺族の生の声も聞いた。もとの生活に戻れない、悲しみから乗り越えられないという現実を知らされた。支援者としてできることは多くないのではないか。被害に遭われた方、その家族を孤立させることなく、ひと筋の希望の光でも見い出せるよう一助となるべく研鑽を積んでいきたい。

(S.K)

コロナ禍、新聞を見入っていた時、研修の記事を知り、更に父の実家にセーラー服姿の遺影が有った事が重なり、被害者支援に関心を持つきっかけとなりました。被害を受けたご家族、ご遺族が支援を受け続けられる、安心、安全な社会に向けて、皆に理解される事が必要と研修の度に再認識しました。現実に耳を傾け、「命の大切さを伝え」、思いやり、温かさ、共感し研修、研鑽に努め、活動していきたいです。研修に際し沢山のスタッフの皆様へ感謝致します。

(Koni)

定例研修

よりよい支援活動を行うために、継続して各種研修を行っています。

- R 3. 4. 9 辞令・任命書交付式
- 5. 7 電話相談の基本等
- 6. 1 8 他機関紹介と他機関との連携Ⅰ
- 8. 2 7 他機関紹介と他機関との連携Ⅱ
- 11. 5 直接的支援の基本の事例検討
- R 4. 1. 1 5 性暴力被害者の講話聴講



定例研修会

●広報啓発活動について

ミニ・生命のメッセージ展

ミニ・生命のメッセージ展は、秋田市、鹿角市、大館市、大仙市、横手市で開催されました。



道の駅あきた港ポートタワーセリオン



秋田市役所1階市民ホール

キャンペーン活動

社会における被害者支援意識の高揚を図るため、各地でキャンペーンを行いました。



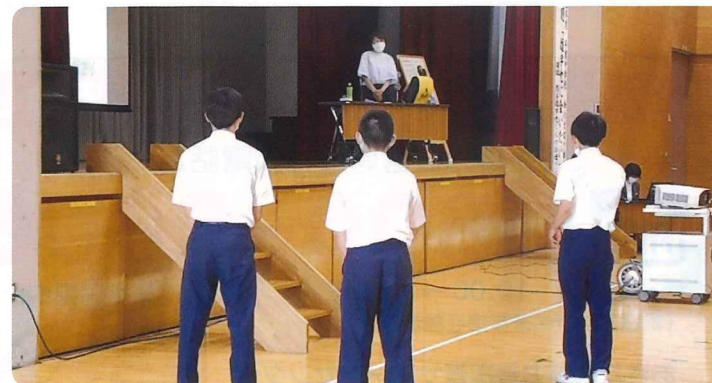
「犯罪被害を考える日」
秋田駅東西連絡自由通路ぼぼろーど



「世界道路交通犠牲者の日」
運転免許センター

命の大切さ学習教室

秋田県警察では、県内の小学校・中学校・高等学校等で「命の大切さ学習教室」を開催しています。秋田被害者支援センターでは、この教室の開催準備等に参加しています。



公益社団法人秋田被害者支援センターの活動内容

交通事故や犯罪等の被害にあわれた方々の「支援組織」として設立された民間団体です。
当センターは、支援活動員や弁護士、医師、臨床心理士等の専門家によって支えられています。

秘密は守られます。安心して相談できます。

●電話相談

当センター相談員が
ご相談に応じます。



●面接相談

電話相談後必要に応じて
行われます。
希望に応じて弁護士など
関係機関への紹介もでき
ます。



●特別支援

性犯罪及びストーカー行為、傷害などの被害者に対する治
療費及び転居費用などを補助できる場合があります。

●犯罪被害者等給付金申請補助

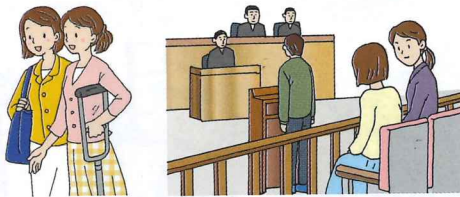
犯罪被害者等給付金制度は犯罪行為により、不慮の死を遂
げた方のご遺族や重傷病又は障害が残った被害者の方に対
して、給付金を支給するものです。

●自助グループへの支援

同じ様な被害にあわれた被害者同士が集う交流の場の提供
や活動の支援をしています。

●付き添い等の支援

病院・警察・検察庁・裁判所へ付き添ったり、
日常生活のお手伝いをすることもできます。



●広報・啓発活動

被害者等の置かれた現状と支援の必要性を社会に周知する
ための広報・啓発活動を行います。

●支援活動員の育成

犯罪被害相談員・支援活動員の養成を目的として基礎研修、
実地研修を継続的に行うほか、専門講師の指導を得て、相
談受理等、支援技術の向上を図っています。

当センターでは、支援活動員を募集しております。詳細は、当センターのホームページをご覧ください。

(公社)秋田被害者支援センターの活動を支える賛助会員募集

私たちの活動は、皆様の賛助会費で支えられています。支援活動員は、ボランティアです。
賛助会員の方には、センターだよりをお送りしています。

(公社)秋田被害者支援センターの活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援いただくものです。

◆個 人：1口 1,000円

◆法人又は団体：1口 5,000円

※1口以上、何口でもけっこうです。

(各口座共通)公益社団法人秋田被害者支援センター

秋田銀行 本店 普通 No.476400

北都銀行 本店 普通 No.0953069

郵便振替口座 No.02220-6-80225

私たちが力になります 安心してお電話ください

《性暴力被害専用相談電話》



ほっと
0800-8006-410

月～金曜日 10:00～19:00
(祝日および年末年始を除きます)

※秋田県内からの電話は通話無料です



あきた性暴力被害者サポートセンター ほっとハートあきた